

ことばですっきり!

悩んでいるあなたへ

明るく
励まされたい

はい

いいえ

『泣いたあとは、
新しい靴をはこう。』

10代のどうでも
よくない悩みに
作家が言葉で
向き合ってみた!

日本ペンクラブ／編
ポプラ社



『NHKラジオ深夜便
絶望名言』
頭木弘樹 ほか／著
飛鳥新社
古今東西の名作の中から
絶望に寄り添う言葉を
紹介するラジオ番組
〈絶望名言〉。
紹介されるのはカフカ・
ドストエフスキー・太宰治・
芥川龍之介.....などなど。
キミを絶望から救うのは
誰だ!?



君を
モヤモヤから救うのは
こんなことば
かもしれない

ことばをおくる

長い文を書くのは苦手.....
じゃあ、詩で自由にあらわしてみよう!
つくりかたがのっている
本はコチラ!



『ぼくがゆびを
ばちんとならして、
きみがおとなに
なるまへの詩集』
齊藤倫／著 福音館書店



『詩を書くと
どんなこと?』
若松英輔／著
平凡社

ことばとものがたり



いちど口にして
しまった言葉は、
消えない。
言葉って繊細で
ムズカシイ.....
でも、伝えること
って大切だから。
『言葉屋』
久米絵美里／著
朝日学生新聞社

2020年7月発行 22号

TEEN's BOOK LETTER from Sakyo & Iwakura Library

この気持ち、伝えるために
ことばがある。

テーマ

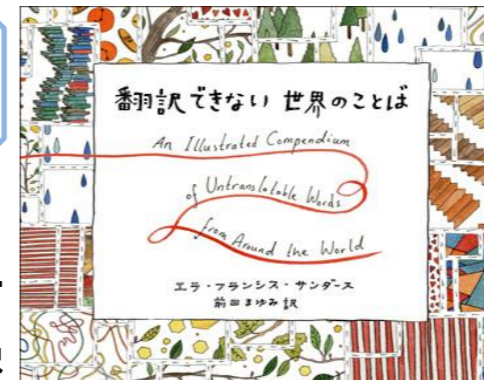


『マッチ箱日記』
ポール・
フライシュマン／文
バグラム・
イバトウーリン／絵
島式子、
島玲子／訳
BL出版

文字だけがことばなのではない。貧しさから
文字が学べなかった少年が残した「日記」
とは? ひとつの小さな家族の歴史を通して、
移民の国アメリカの歴史や教育の大切さを
教えてくれる絵本です。

言葉は、
その国の
文化そのもの

『翻訳できない
世界のことば』
エラ・フランシス・
サンダース／著
前田まゆみ／訳
創元社



書くことで、
自由になる。
中国の女性が
使う、「女書」を
学ぶ少女の
思い。
『思いはいのり、
言葉はつばさ』
まはら三桃／著
アリス館



言葉の海を渡る
舟＝辞書を作る
人たちの物語。
辞書への熱い
こだわりが
感じられます。
『舟を編む』
三浦しをん／著
光文社文庫

京都市左京図書館

住所 〒606-8103 京都市左京区高野西開町5
電話番号 075-722-4032
開館時間 平日 午前9時30分～午後7時(当面の間)
土・日・祝日 午前9時30分～午後5時

京都市岩倉図書館

住所 〒606-0013 京都市左京区岩倉下在地町16
電話番号 075-702-8510
開館時間 月・木 午前9時30分～午後7時
水・金・土・日・祝日 午前9時30分～午後5時

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、開館時間等変更される場合があります。

休館日 毎週火曜日(火曜日が祝日の時はその翌平日) 年末・年始(12月29日～1月4日)